

2012年度事業報告書

2012年3月1日から2013年2月28日まで

作成 2013年4月12日

備付 2013年5月9日

柏原市旭ヶ丘4-698-1

大阪教育大学生協同組合

理事長 木立 英行

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種 目	主 な 事 業 品 目 等
供給及び	物品供給 書籍、文具、教育機器、衣料品、電気製品、その他組合員の日常生活に必要な物資の供給
利用事業	サービス提供 国内・海外旅行等の旅行業務を取り扱う事業 マンション、下宿の斡旋および管理する事業 その他日常生活に必要なサービスを提供する事業
	サービス提供 組合員に食事を提供する事業
その他	組合員のための生命共済、火災共済の業務受託事業

2 事業の経過及びその成果ならびに対処すべき重要な課題

1 事業の経過及びその成果

(1) 事業方針

2012年総代会にて策定した「大阪教育大学生協のビジョンとアクションプラン」の初年度として、アクションプランの実現に取り組むことを基調としました。大学の中になくはならない生協となるよう、6つのアクションプランの達成を目標として事業活動をすすめてきました。勉学研究や福利厚生の実施のほか、学生の「将来を考え準備するための学びや経験」となる事業、組合員参加の拡大や広報の強化、持続可能な社会づくりへのとりくみなどを重点に掲げました。

(2) 経済および事業環境

国立大学の再編・改革をめぐる動きは徐々に加速しており、大阪教育大学でも他大学、とりわけ京阪神3大学間の連携や協力がはじまっています。また、自動販売機の入札制度導入が検討されはじめ、次年度以降の生協事業に大きな影響を与えることが予測されます。学生の暮らし向きや収入は、前年とくらべて「よくなった」という人は少数で、奨学金やアルバイト収入に頼る傾向がみとれます。

(3) 事業の状況

2012年度は入学手続きの持参方式がなくなった初年度で、新入生の生協加入等に大きく影響がありました。新入生が大学に来る機会がなく、生協から送付した資料も封をあけずに締切を過ぎてしまう方が続出し、特に新学期のパソコン事業に影響がありました。しかし日常の店舗利用、とりわけ食堂事業は安定しており、コンパを除くとほぼ前年並みの供給となりました。購買部では、教習所を中心に大きく供給を落としています。経費はいずれも予算内に納めています。次年度以降、いっそう厳しい事業環境が予測されるなか、事業剰余を残すためのマネジメントが問われます。

(4) 業績

1) 組合員数及び出資金

当期末の組合員数は、4,378名で、前期に比べて63名の減少となりました。期中の減少は、新入生組合員の加入率が昨年同様に減少しているためです。出資口数は1,785口減少し、116,109口、1億1,610万円となりました。

2) 供給事業

供給高は、6億981万円で、前年から△3.9%、予算比で△2.8%減少しました。大きく利用が減少したのは通学教習所(約1,033万円)です。そのほか、前述した新学期パソコンの台数減少(約350万円)、教員採用試験対策講座の中止(約360万円)などが主な要因です。食堂部門ではコンパ供給の減少(約220万円)の他はほぼ前年並みの結果となりました。一方供給剰余金は、ミールカードの利用増加によって供給値引が前年より約180万円多かったこともあり、全体で前年から△4.3%(約760万円)と大きく減少しました。

3) その他の事業

学生総合共済の手数料は、2009年から始まった短期共済の4年目となり、前年比26.1%増の391万円となりました。また、この間すすめてきた広域事業連帯の結果、食材については、取引先からの年度末レポート収入があったものが直接原価が安くなる方式に変わったため、手数料収入は全体で、前年から193万円減少しています。

4) 事業経費

人件費は、前年比で4.0%(372万円)増加し、9,568万円になりました。予算化していたとおり、年度途中で食堂部の態勢増をはかったことが要因で、予算との差は△1.6%でした。

物件費は、前年比で△4.7%(435万円)減少し、8,781万円になりました。在校生の組合員証切替がすすんで消耗品費が167万円減少したこと、2010年度の投資分の減価償却費用が165万円減少したこと、事業連合委託費が319万円減少したことが大きな要因です。一方、ビジョンとアクションプランを策定したのち広報に注力してきたため、広報費は前年比43.8%増(511万円)となりました。

5) 事業外損益

事業外収益は、499万円で前年より208万円減少していますが、前年は過年度分の収入計上を執行したことが要因です。

事業外費用は、406万円で日々の商品廃棄ロスが主なものです。

6) 特別損益

特別利益は、卒業後3年経過した方の出資金を利益計上したものが1,403万円とほぼ前年並みでした。生協としてはよい状況ではないと判断し、返還を促すDMを送付する回数を増やしました。

特別損失は39万円と前年より102万円減少しましたが、昨年実施した固定資産の除却がほぼなかったことが要因です。

7) 当期剰余金

事業剰余金は、164万円と、昨年より889万円も減少しました。供給剰余金が△4.3%減少したのですが、事業経費は△0.3%しか減じることができなかったためです。事業剰余率は0.3%と低く、事業を通じての最終剰余を引き上げていくことが課題です。

税引き前剰余金は、1,637万円と前年比△37.5%(982万円)の減少となりました。税引き後の当期剰余金は、1,109万円となり、引き続き当期剰余率は2.7%と高いものの、利益のほとんどが出資金整理益となっています。

2 対処すべき重要な課題

(1) 事業の展望と課題

今期は減収減益という結果となりましたが、昨年で累積赤字を解消したのを節目に、定時職員へ数年ぶりの年度末の慰労金支給を実施しました。しかし経営の安定とはまだ言い難く、組合員や保護者の厳しい経済環境や、国立大学のおかれる状況も刻々と変化中、今後とも大きな供給高の増加は見込めません。

日々利用していただく店舗の質を高め、ますます「組合員満足度」を高めること、限られた剰余の中で経費をコントロールするマネジメントの強化と合わせて、戦略的に大学のパートナーとして学生や教職員を支援する事業を研究・開発していくことが引き続き大きな課題です。

2012年度の総代会で策定した「大教大生協のビジョンとアクションプラン」を、今後も引き続き1つずつ実現していくことを重点にすすめていきたいと考えています。

(1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位:千円

項目	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
組合員数	5,634	4,542	4,441	4,378
出資金額	123,272	120,146	117,894	116,109
供給高	710,935	665,032	634,415	609,813
利用事業収入	11,639	14,180	16,200	12,115
その他事業収入	1,217	1,803	3,101	3,911
経常剰余金	14,608	17,134	12,921	2,577
総資産	248,158	245,448	320,373	299,285
純資産	100,740	108,779	124,063	133,369

(2) 供給事業の状況表

1) 部門別・業態別供給高の状況

単位:千円

項目	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
[部門別供給高]				
物品	272,382	232,066	210,213	203,345
書籍	88,003	71,360	75,708	73,990
食堂	187,358	180,973	186,801	184,160
旅行	55,430	57,616	57,761	54,259
その他サービス	107,469	122,708	104,237	94,059
合計	710,935	665,032	634,415	609,813
[業態別供給高]				
店舗	700,005	661,690	630,632	606,667
カタログ	10,930	3,342	3,783	3,146
その他				
合計	710,935	665,032	634,415	609,813

2) 供給高の事業所別内訳

単位:千円

店舗名	2009年度	2010年度	2011年度	本年度
柏原複合店	489,632	452,794	418,507	397,609
天王寺複合店	4,903	3,792	3,700	3,930
基本食堂	143,545	141,084	144,211	143,417
喫茶	25,003	20,265	21,062	20,335
レストラン	20,947	21,180	22,688	21,315
自販機	26,905	25,915	24,247	23,204
合計	710,935	665,032	634,415	609,813

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

共 済 事 業 の 種 類			契 約 件 数			
		元受団体名	契約型	当年度	前年度	前年比
学生総合共済	生命共済	全国大学生協 共済連	C型	0	0	0.0
			S型	14	488	0.0
			J型	0	3	0.0
			G型	2,002	1,588	1.3
			R型	1	0	0.0
	小計			2,017	2,079	1.0
	火災共済	全国大学生協 共済連	K型	0	0	0.0
			KY型	1	197	0.0
			KT型	590	505	1.2
			小計	591	702	0.8
合 計				2,608	2,781	0.9
学生賠償責任保険		共栄火災	7H	0	44	-92.7%
			8H	1,028	2,099	24.9%
			11H	1,033	527	-
			小計	2,061	2,670	15.8%
扶養者死亡保障保険		共栄火災	8W	2	3	0.0%
			11W	3	5	-
			12W	337	0	-50.0%
			小計	342	8	-11.1%

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

単位:千円

共済事業の種類		元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額		
元受団体名		当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比
生命共済	全国大学生協共済連	25,617	20,725	123.6%	173	189	91.5%	18,959	14,195	133.6%
火災共済	全国大学生協共済連	1,173	1,006	116.6%	0	2	0.0%	0	34	0.0%
合 計		26,790	21,731	123.3%	173	191	90.6%	18,959	14,229	133.2%

(注)掛金は2012年3月1日～2013年2月28日に成立した金額、支払いは2012年3月1日～2013年2月28日に給付した件数および金額で表示しています。

3 増資および資金の借入その他の資金調達状況

資金調達内訳表

該当する事項はありません

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

設備投資概況表

施設・設備名	所在地	摘要
レストラン 改装	柏原市旭ヶ丘	12年3月改装
レストラン 入口サイン	柏原市旭ヶ丘	12年6月設置
購買 冷蔵ショーケース	柏原市旭ヶ丘	12年6月取得
食堂 食器洗浄機	柏原市旭ヶ丘	12年6月取得
食堂 殺菌庫	柏原市旭ヶ丘	12年6月取得
喫茶 ガスフライヤー	柏原市旭ヶ丘	12年6月取得
喫茶 二層シンク	柏原市旭ヶ丘	12年6月取得
レストラン 冷凍庫	柏原市旭ヶ丘	12年10月取得
レストラン 冷蔵庫	柏原市旭ヶ丘	12年10月取得
選書システム	柏原市旭ヶ丘	13年1月取得

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務上の提携

該当する事項はありません

6 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における 当該他の会社の株式または持分の取得

新規出資子法人及び関連法人等

該当する事項はありません

7 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受け、合併その他の組織の再編成

該当する事項はありません

8 教育事業等の状況

単位:千円

項 目		金 額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		2,000
教育事業等の使途		
科 目	内 容	金 額
教育文化費	学生委員会活動費用他	1,813
広報費	組合員向加入案内、ビジョンとアクションプランパンフレット他	5,117
研修採用費	国内ストアコンパリゾン研修、事業連合研修他	559
調査研究費	海外インターンシップ視察他	561
合 計		8,050

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2012年5月25日	
総代会日現在総代数	104名	
出席総代数	本人	37名
	代理人(委任)	0名
	書面	44名
計		81名
(重要な議事、議決事項および議決状況)		
第1号議案	大阪教育大学生協のビジョンとアクションプラン決定の件	承認可決
第2号議案	2011年度事業報告・決算関係書類等承認の件	承認可決
第3号議案	2012年度事業計画及び予算決定の件	承認可決
第4号議案	役員報酬決定の件	承認可決
第5号議案	議案決議効力発生の件	承認可決
役員選挙の件		全員信任

(注) 総代選挙は、総代選挙規約にもとづいておこなわれ、125人の定数に対して104人が立候補し、選挙の結果 2012年4月27日当選人が公告されました。

2 組合員に関する事項

(1) 組合員出資金増減表

単位:千円

区分	人員	口数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
期首現在	4,441	117,894	117,894	27
当期増加分(学生院生)	926	27,000	27,000	29
当期増加分(教職員その他)	29	310	310	11
当期減少分(学生院生)	993	28,810	28,810	29
当期減少分(教職員その他)	25	285	285	11
期末現在	4,378	116,109	116,109	27

(2) 地区別組合員概況表

単位:千円

区分	人員	口数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
柏原地区	学生・院生	3,641	108,912	30
	教職員	570	5,467	10
天王寺地区	学生・院生	167	1,730	10
	教職員	0	0	0
合計	学生・院生	3,808	110,642	29
	教職員	570	5,467	10

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	就任年月日	略歴等
理事長(代表理事)	木立 英行	業務執行統括	2008年5月23日	実践学校教育講座 教員 12年3月より理事長、阪神事業連合理事
専務理事(代表理事)	鷺嶺 奈緒子		2009年5月22日	10年5月より専務理事、阪神事業連合理事 株式会社コープリビングサービス監査役
理事	太田 順康		2002年5月28日	保健体育講座 教員
〃	松本 マスミ		2009年5月22日	欧米言語文化講座 教員
〃	加藤 可奈衛		2010年5月28日	美術教育講座 教員
〃	臼井 智美		2010年5月28日	学校教育講座 教員
〃	串田 一雅		2012年5月25日	自然研究講座 教員
〃	藤井 秀史		2012年5月25日	学務部学生サービス課 職員
〃	山本 拓司		2005年5月30日	学部部学術情報課 職員
〃	東 善和		2011年5月27日	学部部学術連携課 職員
〃	寺岡 達治		2012年5月25日	小学校社会 学生
〃	菊池 愛梨		2012年5月25日	小学校英語 学生
〃	普久山 健太		2012年5月25日	教育科学 学生
〃	村瀬 真実		2012年5月25日	芸術専攻 学生
〃	大東 陽		2012年5月25日	中学校数学 学生
〃	日野 萌子		2012年5月25日	日本アジア 学生
監事	梶山 裕幸	2012年5月25日	学務部入試課 職員	
〃	内藤 友梨子	2012年5月25日	小学校英語 学生	
〃	荘司 智子	2012年5月25日	社会文化 学生	

(2) 事業年度中に辞任した役員

該当する事項はありません

4 職員数およびその増減その他の職員の状況

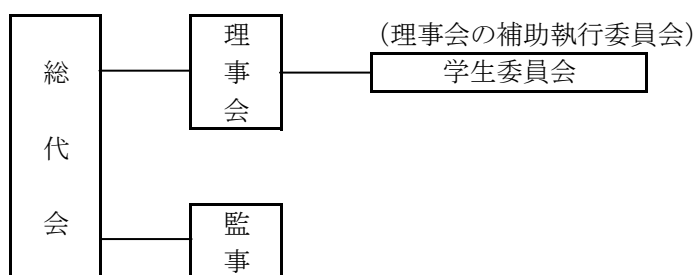
職員状況表

区分		前期末数	当期末数	平均年齢 平均勤続年数
正規職員		2 名	2 名	34 歳 9.5 年
定時職員	時間数 (総数)	74316 時間 (107 名)	74878 時間 (107 名)	/
	正規換算数	37.2 名	37.4 名	

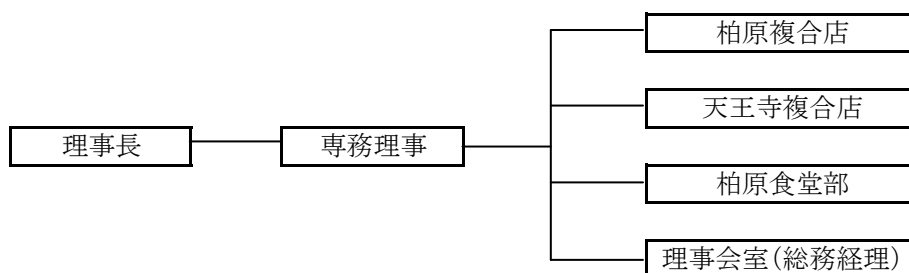
(注1) 定時職員の総人数は、年間2000時間をもって1名と換算しています。

5 業務の運営の組織に関する事項

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	所在地	土地	建物		摘要
			延床面積	店舗面積	
1. 理事会室・総務	柏原市旭ヶ丘		10.00	0.00	借用(無償)
2. 店舗					
柏原複合店	柏原市旭ヶ丘		350.00	267.00	借用(無償)
B3棟ミニショップ (PETIT SHOP)	柏原市旭ヶ丘		27.52	19.68	借用(無償)、11 年10月新設
第1食堂(Dining TERRA)	柏原市旭ヶ丘		734.00	714.00	借用(無償)
第2食堂	柏原市旭ヶ丘		374.00	355.00	借用(無償)
レストラン	柏原市旭ヶ丘		106.00	102.00	借用(無償)、12 年3月改装
喫茶	柏原市旭ヶ丘		115.00	110.00	借用(無償)
ホッかるショップ	柏原市旭ヶ丘		27.00	25.00	借用(無償)
天王寺複合店	大阪市天王寺区		71.45	60.35	借用(無償)
3. 倉庫	柏原市旭ヶ丘		52.00	0.00	借用(無償)

7 子法人等および関連法人等の状況に関する事項

該当する事項はありません

8 事業連合に関する事項

(1) 事業連合の概要

連合会名	生活協同組合連合会大学生協阪神事業連合			
所在地	大阪市淀川区西宮原2丁目7番15号			
設立年月日	1988年8月30日			
事業内容	1. 会員生協の事業経営計画の立案・指導 2. 会員生協の人事・労務・教育計画の立案・指導, 各種研修会実施 3. 会員生協の経理統一処理業務の決定, 経理計算業務, 決算書作成 4. 商品・原材料の仕入れ, および店舗運営計画の立案・指導			
設立の理由	店舗や商品のさらなる充実, 生活提案活動の旺盛な展開, 効率的な生協事業の推進, 経理システム化などを行うことにより, 会員生協の発展強化と組合員の生活を守る			
出資金及び総口数	出資金 4億640万円		総口数 40,640 口	
決算月日	2013年2月28日			
出資生協	近畿大学生生活協同組合	出資口数	3,200 口	
	大阪経済大学生生活協同組合	出資口数	760 口	
	阪南大学生生活協同組合	出資口数	640 口	
	大阪電気通信大学生生活協同組合	出資口数	1,130 口	
	大阪千代田短期大学生生活協同組合	出資口数	70 口	
	高野山大学生生活協同組合	出資口数	50 口	
	大阪府立大学生生活協同組合	出資口数	2,310 口	
	大阪大学生生活協同組合	出資口数	7,000 口	
	大阪教育大学生生活協同組合	出資口数	1,480 口	
	和歌山大学消費生活協同組合	出資口数	1,000 口	
	大阪市立大学生生活協同組合	出資口数	3,450 口	
	和歌山県立医科大学生生活協同組合	出資口数	190 口	
	大学生生活協同組合大阪インターカレッジコープ	出資口数	110 口	
	関西学院大学生生活協同組合	出資口数	6,340 口	
	神戸大学生生活協同組合	出資口数	5,730 口	
	甲南大学生生活協同組合	出資口数	2,480 口	
	神戸市外国語大学消費生活協同組合	出資口数	600 口	
	兵庫県立大学生生活協同組合	出資口数	1,970 口	
	神戸薬科大学生生活協同組合	出資口数	420 口	
	神戸親和女子大学生生活協同組合	出資口数	250 口	
	大手前大学生生活協同組合	出資口数	310 口	
	園田学園女子大学生生活協同組合	出資口数	460 口	
	甲南女子大学生生活協同組合	出資口数	480 口	
	神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	出資口数	210 口	
当生協の関係役員	理事	木立 英行	非常勤	無給
	理事	鷲嶺 奈緒子	非常勤	無給

(注) 出資金及び総口数ならびに出資生協は2013年2月28日現在です。

(2) 資産・負債・純資産の状況 (貸借対照表)

貸 借 対 照 表

(2013年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,515,725,297	流動負債	7,019,232,315
現金預金	1,997,075,830	買掛金	3,927,451,391
供給未収金	3,797,958,762	未払金	642,577,563
商品	5,000,000	未払法人税等	26,028,600
立替金	160,918,439	未払消費税等	28,102,600
未収消費税等	3,884,353	未払費用	91,445,014
前払費用	34,818,876	前受金	2,039,066,079
短期貸付金	257,200,000	預り金	249,594,068
未収金	266,154,467	賞与引当金	14,967,000
仮払金	6,814,570		
貸倒引当金	△ 14,100,000		
固定資産	1,198,966,669	固定負債	362,697,992
有形固定資産	849,962,617	退職給付引当金	138,526,093
建物	551,066,393	役員退職給与引当金	3,761,899
減価償却累計額	△ 195,374,304	預り保証金	220,410,000
構築物	8,312,463		
減価償却累計額	△ 5,886,238	負債合計	7,381,930,307
車両運搬具	740,200		
減価償却累計額	△ 550,226	(純資産の部)	
器具備品	26,415,028	会員資本	406,400,000
減価償却累計額	△ 19,271,685	出資金	406,400,000
土地	484,510,986	損失金	73,638,341
無形固定資産	127,681,992	法定準備金	
ソフトウェア	127,681,992	当期末処理損失金	73,638,341
その他の固定資産	221,322,060	(うち当期剰余金)	25,961,185
関係団体等出資金	86,462,060		
差入保証金	134,860,000	純資産合計	332,761,659
資産合計	7,714,691,966	負債・純資産合計	7,714,691,966

(注) 上記の貸借対照表は、当事業報告書作成時点では、阪神事業連合の総会の議決を経いていないので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(3) 損益の状況 (損益計算書)

損 益 計 算 書

自 2012年3月1日 至 2013年2月28日

(単位:円)

科 目	金	額
供 給 事 業		
供 給 高	14,890,038,884	
供 給 値 引	<u>0</u>	14,890,038,884
供 給 原 価		
期 首 商 品 棚 卸 高	296,275,613	
仕 入 高	<u>14,758,090,291</u>	
合 計	15,054,365,904	
期 末 商 品 棚 卸 高	<u>160,918,439</u>	<u>14,893,447,465</u>
供 給 剰 余 金		△ 3,408,581
そ の 他 事 業 収 入		
共 同 運 営 費 収 入	<u>341,989,000</u>	
会 員 業 務 受 託 収 入	<u>15,333,088</u>	
供 給 事 業 手 数 料 収 入	<u>382,433</u>	
不 動 産 賃 貸 収 入	<u>29,112,058</u>	
そ の 他 手 数 料 収 入	<u>633,346,832</u>	
そ の 他 事 業 収 入 計		<u>1,020,163,411</u>
事 業 総 剰 余 金		1,016,754,830
事 業 経 費		
人 件 費	508,838,002	
物 件 費	<u>478,329,173</u>	<u>987,167,175</u>
事 業 剰 余 金		29,587,655
事 業 外 収 益		
受 取 利 息	721,440	
受 取 配 当 金	12,400	
雑 収 入	<u>27,688,998</u>	28,422,838
事 業 外 費 用		
雑 損 失	<u>8,811,215</u>	<u>8,811,215</u>
経 常 剰 余 金		49,199,278
特 別 利 益		
貸 倒 金 戻 入 益	25,590,000	
そ の 他 特 別 利 益	<u>490,235</u>	26,080,235
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	3,750,238	
そ の 他 特 別 損 失	<u>19,546,890</u>	<u>23,297,128</u>
税 引 前 当 期 剰 余 金		51,982,385
法 人 税 等		26,021,200
当 期 剰 余 金		<u>25,961,185</u>
前 期 繰 越 損 失 金		<u>99,599,526</u>
当 期 未 処 理 損 失 金		<u>73,638,341</u>

(注) 上記の損益計算書は、当事業報告書作成時点では、阪神事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(4) 事業連合との取引等の状況

単位:千円

区 分	経常収益		経常費用		その他取引		
	供給高	その他	仕入高	その他	収 益	費 用	その他
大学生協阪神事業連合	0	0	411,120	16,204	939	140	0
対取引高率 (%)			95.0%				

9 その他組合の組織運営の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません